## @日本国特許庁(JP)

⑪特許出顯公開.

## 昭61 - 134836 ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

@Int Cl.4

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和61年(1986)6月21日

G 06 F 9/06

12/14

D-7361-5B 7737-5B

審査請求 未請求 発明の数 2 (全5頁)

**匈発明の名称** 

ソフトウエア使用制限方式

创特 頤 昭59-256766

願 昭59(1984)12月5日 ❷出

砂発 眀 者

谷 板

周

東京都港区芝 5 丁目33番 1 号 日本電気株式会社内

東京都港区芝5丁目33番1号

包出 顔 日本電気株式会社 人

四代 理 人 弁理士 柳 川 信

## 1. 発明の名称

ソフトウェア使用制限方式

## 2. 特許請求の範囲

(1)装置固有の装置鑑別番号情報を記憶する 記憶手段を有するデータ処理装置と、プログラム とこのプログラムの実行が可能なデータ処理装置 を指定するための実行装置番号情報とを記録して なる記録媒体とを設け、この記録媒体の記録プロ グラムをデータ処理装置にて実行せしめるべくこ の配線媒体をデータ処理装置へ装着した際に前記 配母媒体内の実行装置番号機報と前記記位手段内 の装置識別番号情報とを比較して両者が一致した ときのみこの記録プログラムの当該データ処理装 置での実行を可能としてなることを特徴とするソ フトウェア使用制限方式。

(2) 装置固有の装置監別番号籍報を記憶する 記憶手段を有するデータ処理装置と、プログラム が記録されかつこのプログラムの実行が可能なデ - 夕処理装置を指定するための実行装置番号情報 を格納する第1領域及びこのプログラムを他の記 級媒体へ複写することの可否を指定するための複 写可否告報を格納する第2節斌を有する記録媒体 と、この記録媒体の第2額域の格納 情報が否を示 す場合にこの記録媒体が装着されているデータ処 題 装 置の 前記 装 累 識 別 番 号 情 報 を 前 紀 紀 録 媒 体 の 第1額域へ格納すると共にこの記録媒体の第2額 鍼の前配否を可にセットする登録手段とを取け、 前記記録媒体の記憶プログラムをデータ処理装置 にて実行せしめるべくこの記録媒体をデータ処理 装置へ装着した際に前記記録媒体内の実行装置者 号情報と前記記憶手段内の装置識別番号情報とを 比較して両者が一致したときのみこの記録プログ ラムの当該データ処理装置での実行を可能とし、 また前記記録媒体の複写可否情報が可にセットさ れているときのみこの記録媒体の記録情報の複写 を可能としてなることを特徴とするソフトウェア 使用制限方式。

3. 発明の詳瀬な説明